

負債の状況

1 概況

負債現在高は576万円の前年に比べ1.6%の増加

二人以上の世帯における2022年平均の1世帯あたり負債現在高（平均値）¹は、576万円、前年に比べ9万円、1.6%の増加となっている。負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、89.9%と前年に比べ0.3ポイントの上昇となっている。

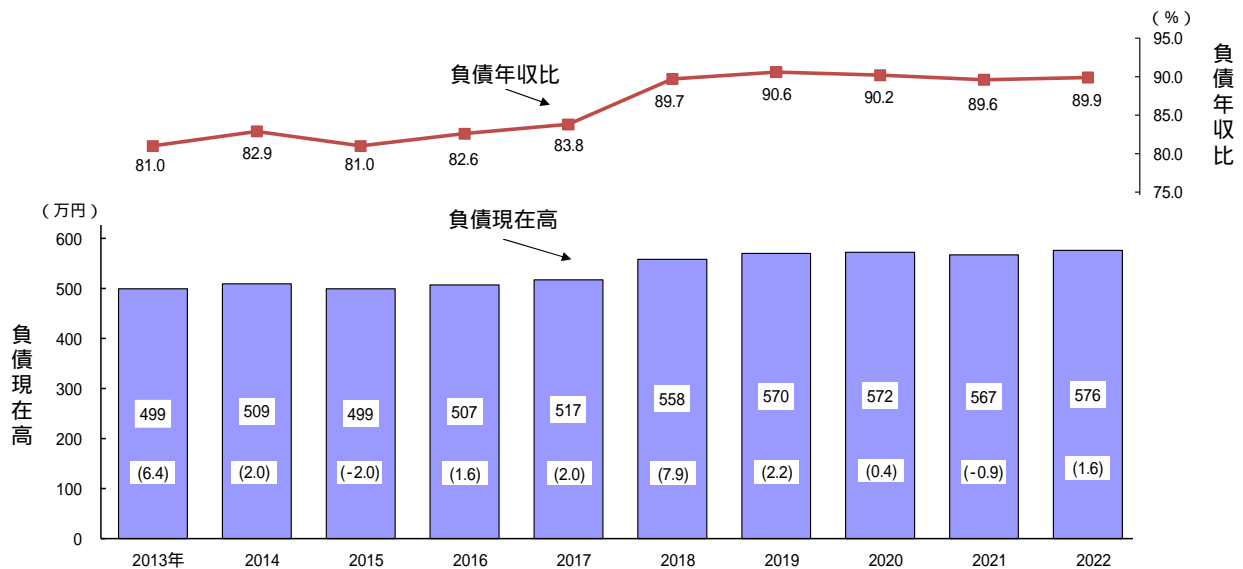
二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合は、37.7%で、前年と同水準になっている。

二人以上の世帯の負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は、1528万円で、平均値を下回る世帯が55.4%を占めている。また、負債保有世帯を二分する中央値は、1231万円（前年1233万円）となっている。

1 負債現在高が「0」の世帯を含めた平均値

（図 - 1 - 1、表 - 1 - 1、図 - 1 - 3）

図 - 1 - 1 負債現在高の推移（二人以上の世帯）



注) () 内は、対前年増減率(%)

表 - 1 - 1 負債現在高、負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債年収比 (1)/(2) (%)	負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値 ² (万円)
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2013年	499	616	6.4	1.7	81.0	38.7	1291	981
2014	509	614	2.0	-0.3	82.9	37.8	1349	1019
2015	499	616	-2.0	0.3	81.0	38.1	1310	976
2016	507	614	1.6	-0.3	82.6	37.3	1357	1006
2017	517	617	2.0	0.5	83.8	37.5	1379	1080
2018	558	622	7.9	0.8	89.7	39.0	1430	1147
2019	570	629	2.2	1.1	90.6	39.3	1451	1218
2020	572	634	0.4	0.8	90.2	38.5	1486	1225
2021	567	633	-0.9	-0.2	89.6	37.7	1505	1233
2022	576	641	1.6	1.3	89.9	37.7	1528	1231

2 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の少ない方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

二人以上の世帯のうち勤労者世帯についてみると、負債現在高（平均値）¹は、879万円で、前年に比べ23万円、2.7%の増加となっている。負債年収比をみると、114.5%と前年に比べ0.2ポイントの上昇となっている。

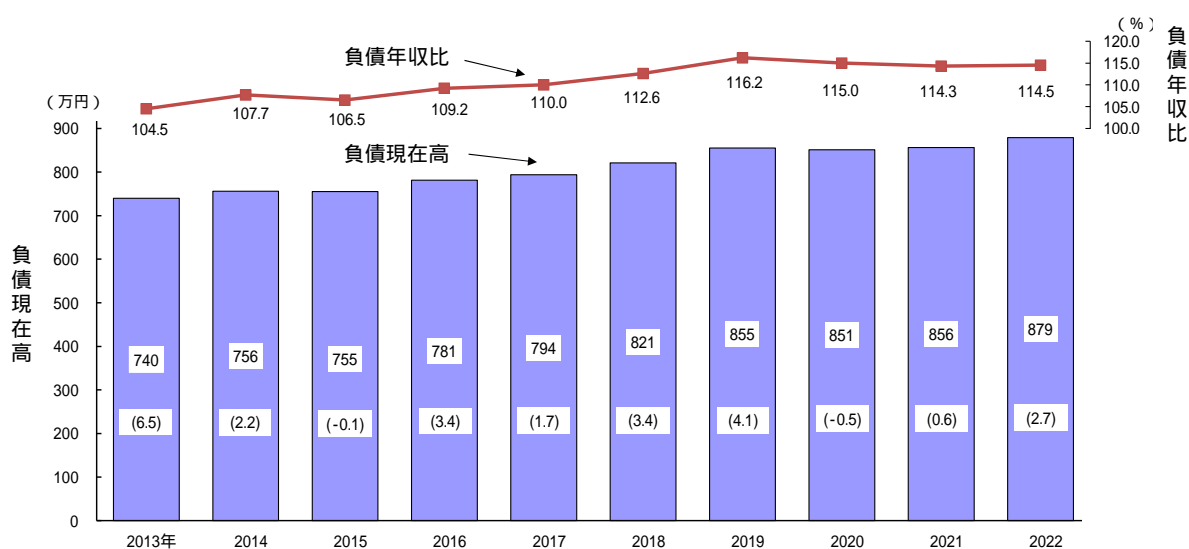
負債保有世帯の割合は、53.2%で、前年に比べ0.2ポイントの低下となっている。

負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は、1650万円で、平均値を下回る世帯が53.4%を占めている。

1 負債現在高が「0」の世帯を含めた平均値

（図 - 1 - 2、表 - 1 - 2、図 - 1 - 3）

図 - 1 - 2 負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



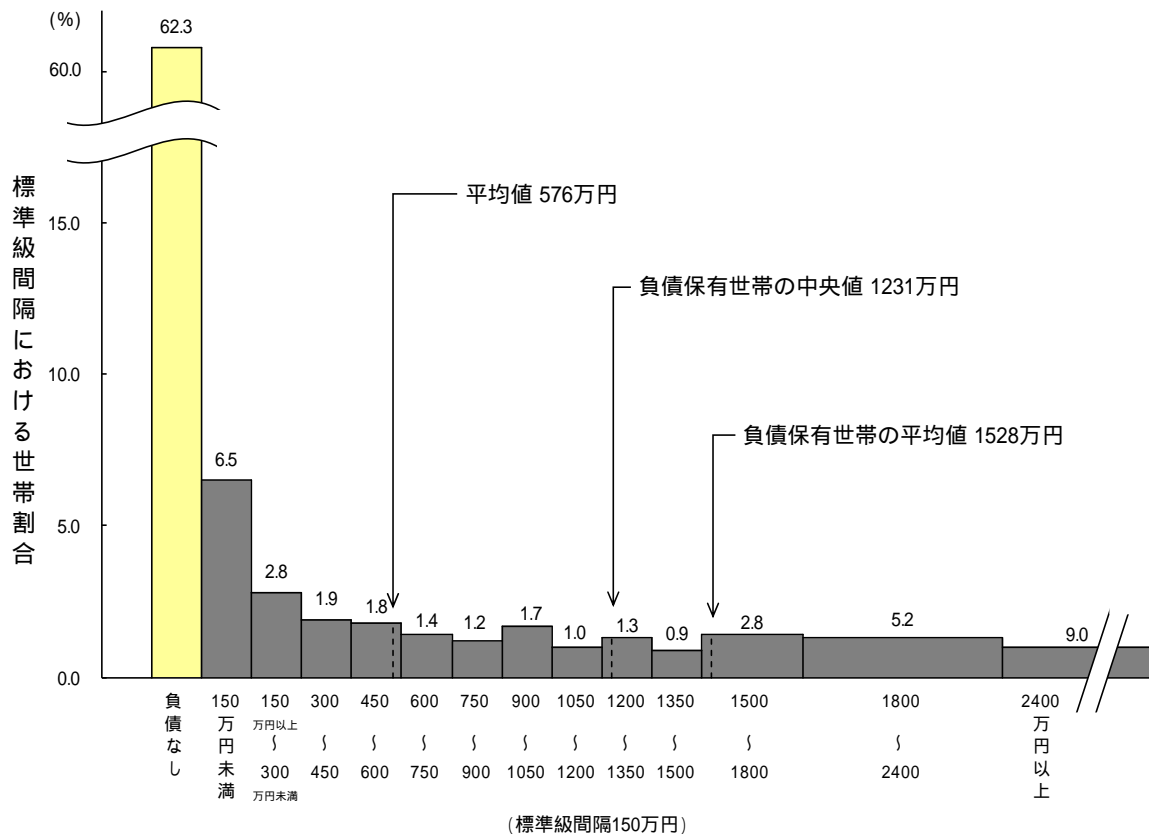
注) () 内は、対前年増減率 (%)

表 - 1 - 2 負債現在高、負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

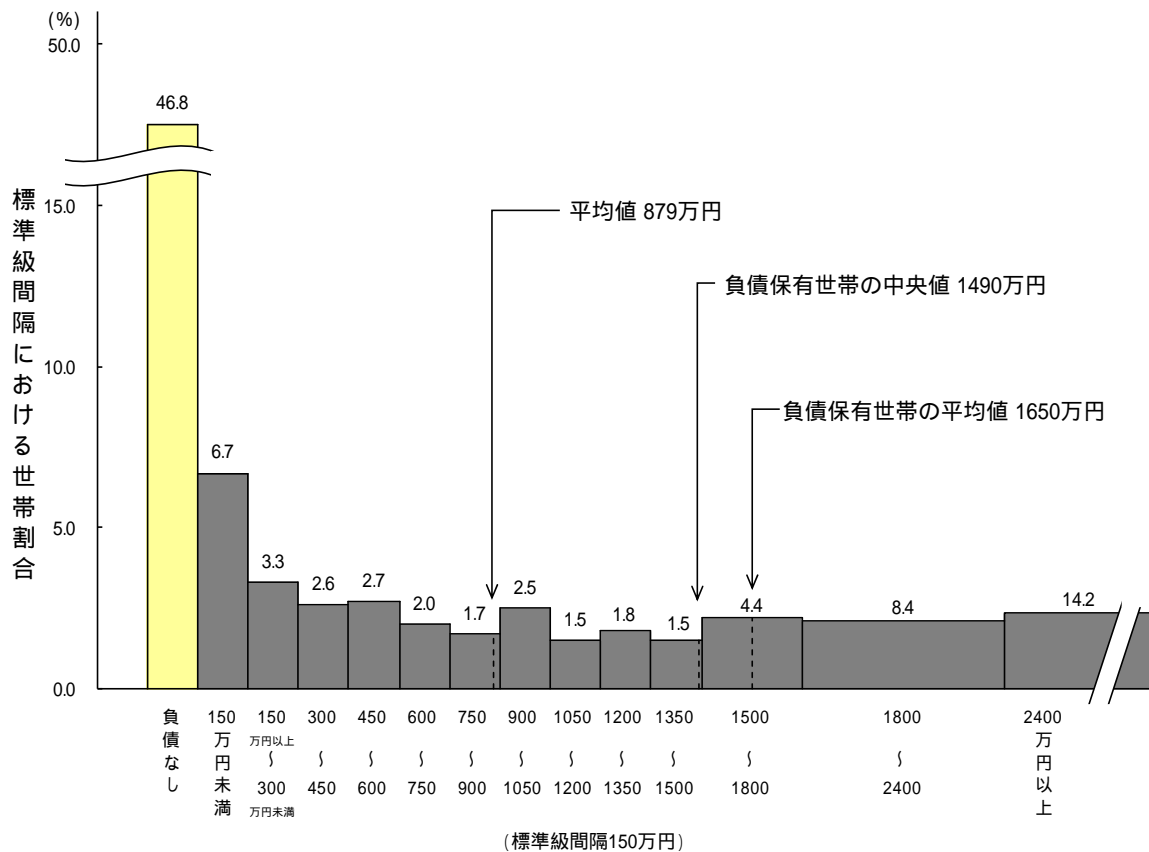
年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債保有世帯の 負債保有世帯の 負債保有世帯の 中央値 ²	負債保有世帯の 負債保有世帯の 負債保有世帯の 中央値 ²		
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2013年	740	708	6.5	2.5	104.5	54.0	1369	1180
2014年	756	702	2.2	-0.8	107.7	52.9	1428	1255
2015年	755	709	-0.1	1.0	106.5	53.8	1403	1195
2016年	781	715	3.4	0.8	109.2	53.9	1449	1313
2017年	794	722	1.7	1.0	110.0	54.1	1467	1315
2018年	821	729	3.4	1.0	112.6	54.6	1505	1356
2019年	855	736	4.1	1.0	116.2	55.3	1548	1449
2020年	851	740	-0.5	0.5	115.0	54.3	1569	1466
2021年	856	749	0.6	1.2	114.3	53.4	1603	1468
2022年	879	768	2.7	2.5	114.5	53.2	1650	1490

2 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の少ない方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

図 - 1 - 3 負債現在高階級別世帯分布 - 2022年 -
(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



注) 標準級間隔 150 万円 (負債現在高 1500 万円未満) の各階級の度数は縦軸目盛りと一致するが、負債現在高 1500 万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いため、縦軸目盛りとは一致しない。

2 負債の種類別内訳

住宅・土地のための負債は526万円で前年に比べ2.5%の増加

二人以上の世帯について負債の種類別に負債現在高をみると、負債現在高の約9割(91.3%)を占める住宅・土地のための負債は、526万円で、前年に比べ13万円、2.5%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、住宅・土地のための負債は、813万円で、前年に比べ22万円、2.8%の増加となっている。

二人以上の世帯の住宅・土地のための負債について、借入先の内訳をみると、公的機関は、73万円で、前年に比べ7万円、10.6%の増加となっている。また、民間機関は、448万円で、前年に比べ10万円、2.3%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、公的機関は、113万円で、前年に比べ8万円、7.6%の増加となっている。また、民間機関は、690万円で、前年に比べ18万円、2.7%の増加となっている。

(表 - 2 - 1)

表 - 2 - 1 負債の種類別負債現在高

項 目	二 人 以 上 の 世 帯				
	2021年	2022年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	567	576	100.0	1.6	37.7
住宅・土地のための負債	513	526	91.3	2.5	28.6
公的機関	66	73	12.7	10.6	4.4
民間機関	438	448	77.8	2.3	24.0
その他	9	6	1.0	-33.3	1.0
住宅・土地以外の負債	39	35	6.1	-10.3	7.8
公的機関	8	8	1.4	0.0	1.9
民間機関	28	25	4.3	-10.7	5.5
その他	3	2	0.3	-33.3	1.3
月賦・年賦	16	15	2.6	-6.3	12.1

項 目	二 人 以 上 の 世 帯 の う ち 勤 労 者 世 帯				
	2021年	2022年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負債現在高	856	879	100.0	2.7	53.2
住宅・土地のための負債	791	813	92.5	2.8	43.3
公的機関	105	113	12.9	7.6	6.3
民間機関	672	690	78.5	2.7	36.5
その他	14	9	1.0	-35.7	1.5
住宅・土地以外の負債	43	45	5.1	4.7	10.5
公的機関	10	9	1.0	-10.0	2.3
民間機関	29	34	3.9	17.2	7.4
その他	3	3	0.3	0.0	1.7
月賦・年賦	22	21	2.4	-4.5	15.0